

うつくしやま だより

学校の教育目標

自立をめざす生徒

～自分を生かし 社会に貢献できる人間になる～

学校だより

R3. 4. 7

山県市立美山中学校

令和3(2021)年度、48名の新入生を迎え、新2年生54名、新3年生37名、全校生徒139名の美山中生徒の新年度が始まりました。昨年度はこの日に始業式と入学式だけを行い、すぐにまた臨時休業に入ったため、約2か月間はみなさんと会えない日々が続きました。あれから1年たっても、新型コロナウイルスの脅威は続いたままです。ただ、臨時休業ではなく、授業は行われますので、みなさんとは毎日会うことができるのは救いです。それでも、変異株の感染が拡大しつつあること、ワクチンの接種が遅れていることなど、心配の種は尽きません。やはり、引き続きマスクを着用し、三密を避け、手指消毒をすることを続けるしかありません。



「自分の魂を自分の手でけがさないこと」と、「他人の魂を傷つけようとしないこと」は、コロナ禍でもそうでなくても変わらずに私たちが大切にすべきことです。そもそも、他人の魂を傷つけようとする行為は、それ自体が自分の魂をけがすこととなります。ですから、この2つはいつも同時に大切にすべき事となります。今、世の中は、感染予防もガマンの限界だと言わんばかりに、暴力、盗み、詐欺(さぎ)などの犯罪をおかしている人々のニュースが多く聞かれます。たしかに、人は自分が苦しい状況におちいると、他人を恨んだり、おとしめたり、攻撃したりしたくなるものです。でも、それは他人を自分の感情のはけ口としか考えていないため、自分がそのはけ口にされると途端に「許せない!」となるわけです。他人の幸せをうばって自分の苦しみを軽くしようとする行為は、自分の魂をけがし、相手ではなく自分をおとしめ、自分を傷つける行為です。

先生たちは頑張っている人を応援します。そしてそういう人をおとしめるような事は許しません。いじめを見つけたら、すぐに学校全体で対応し、解決に向かいます。辛い思いをしている人を守ります。どうか、辛い目にあうようなことがあったら、すぐに先生に相談してください。全力で支えることに使命感を感じているのが、美山中の先生チームです。この一年間困難を乗り越え、自分なりの力を発揮できる力がつくように、一緒に頑張りましょう。

<保護者の皆様へ>

新年度のスタートにあたり、改めて保護者の皆様には学校教育へのご理解とご協力に感謝し、引き続きのご協力をお願いいたします。本来であれば、授業参観や学校行事、校外学習なども、早く通常に戻して、保護者の皆様と具体的な生徒の姿についてお話しさせて頂きたいところです。しかし、ここ数日は変異株を含め、再び新型コロナウイルス感染症の拡大が全国的に広まりつつあります。お子様やご家族の感染の心配はいかばかりかとお察しいたします。教職員は、4月早々の会議でも感染の危険から守りながら教育活動を充実させられるかを話し合っております。お子様に気になる事がございましたら学校へご連絡をお願いいたします。